

教えてパンチさん!

VOI・I 道の駅整備のコンセプトが決まる編

道の駅の整備については、広報かさま4月号で建設予定地などを掲載しました。

平成30年5月、道の駅整備に関する「基本構想」を策定しましたので、整備コンセプトと基本方針について、お知らせします。

道の駅整備コンセプトと基本方針

僕が大好きな笠間。豊富な地域資源がたくさんありますよね!

それを生かしつつ笠間の活力向上を目指して造られるのが、道の駅。

その整備コンセプトと基本方針の大切なキーワードは「彩」だ。

下の図をしっかりと見て覚えといてくれよ。

これが

コンセプトだ!



コンセプト

笠間の魅力が暮らしと

観光を育む いずみ かさま彩の里

基本方針1

笠間の様々な彩を発見する場

基本方針2

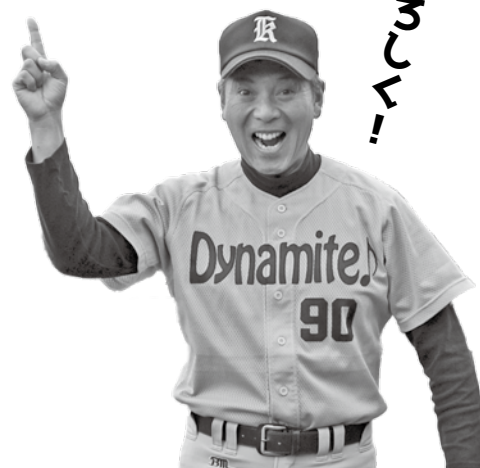
笠間の彩のある暮らしを実感する場

基本方針3

笠間のゲートウェイとして彩を発信する場

皆さんお元気ですか?
笠間サポーターズ第1号の
パンチ佐藤です!
みんなが知りたい、あるいは
市がお知らせしたいことを
僕がゆる〜くお知らせする
新コーナーです!

あーっ!



笠間市の地域資源である産物や文化などのさまざまな「彩」が新たな価値を生み出し、市民の「暮らし」と「観光」に恩恵を与え合う拠点・きっかけとなることで、市民と来訪者の「交流」を促進することを目指していくんだぜ。



基本構想とは「道の駅」を整備するための

考え方や方向性を示したもので、目的やコンセプト、基本方針を設定するものです。

つまり、今後の整備のためのガイドラインとなるものです。

専門家も交えた整備推進協議会などの意見を総括し策定しました。

コンセプトにある「かさま彩の里」は道の駅の名称ではなく、笠間市道の駅の整備方針をキャッチフレーズにしたものです。

道の駅整備について 聞いてみた！

今まで道の駅を利用したことがある男女400人を対象にアンケート調査を実施したら、こんなことが望まれているんだとわかったんだ。

ダイナマイト！



子育て世代の方からの意見もまとめてみたぜ～

- 都会的でなく、田舎っぽさの魅力を生かしたシンブルで清潔な建物が良い。
- 笠間の文化を学べるスペースが欲しい。
- 地域に存在する自然の草花や、農産物の畑などがあると魅力的である。
- ペットと旅する愛犬家が多いので、ペットと楽しめる広場があると良い。
- 授乳室や子ども便器などがあり、子どもとママの目線で作られた施設が良い。
- いつでも本が読め、買い物を楽しめる図書スペースが欲しい。

- ちょっと休憩など気軽に楽しめるレストランやカフェが欲しい。
- 地域の食材を使い、いなり寿司や自然薯・栗などの、笠間ならではの食材を楽しめるレストランが良い。地域住民が働ける場所としても意義がある。
- 有機野菜中心の、B級品でも良いから安心な野菜販売の道の駅であって欲しい。また、それらの食材を活かした駅弁があると良い。
- 地域の風景を邪魔しない誘導表示物があると良い。

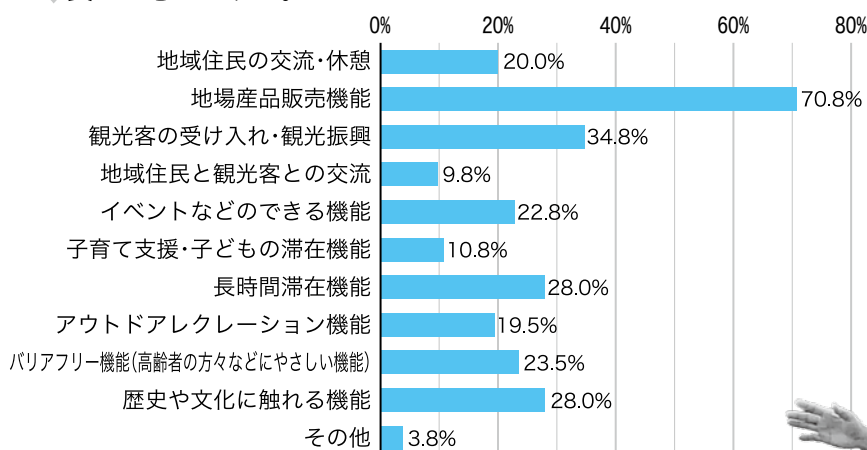
【これから】

基本構想を基にして、基本計画・基本設計・実施設計を行い、実際の工事費等を積算します。また、地元説明会等を開催し、関係者にご協力をいただいで進めていきます。計画が進展しだいパンチ佐藤がお知らせするので、待ってくださいね。

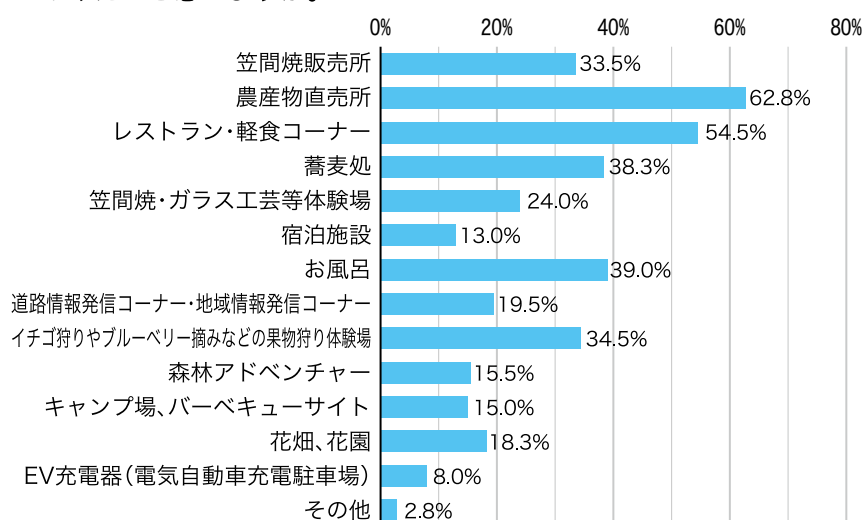


【問い合わせ】
道の駅整備推進課
(内線239)

Q 笠間市につくられる道の駅には、どのような機能(役割)があれば良いと思いますか。



Q 笠間市につくられる道の駅には、どのような施設があったら訪れてみたいと思いますか。



Q 笠間市につくられる道の駅で、どのようなイベントが開催されたら訪れてみたいと思いますか。

